

# 北里柴三郎記念展



- 【事業名称】 旧北里研究所本館移築 30 周年記念「北里柴三郎記念展」
- 【開催目的】 博物館明治村へ移築復原されてから 30 年が経過し、老朽化した当該建物を補修し、その竣工にあわせ「北里柴三郎記念展」を開催いたします。博物館明治村での記念展開催は、地域住民を含め多くの観覧者に明治・大正の時代に活躍した医学者北里柴三郎に代表される先人達の情熱を伝えると共に生命科学系の北里大学を擁する学校法人北里研究所の社会的使命を理解して頂くこと。

- 【開催日時】 平成 22 年 10 月 16 日（土）～ 31 日（日）
- 【開催場所】 北里研究所本館・医学館（博物館明治村）  
愛知県犬山市内山 1 番地
- 【観覧料金】 無料（但し、明治村入村料は別途必要。）
- 【観覧時間】 9:30～17:00 初日 12:30 観覧開始
- 【入村料金】 有料（博物館明治村構内入村料金に準ずる。但し、記念展会場及び村内施設観覧は無料。）

- 【背景】 大正 4(1915)年に設立された北里研究所本館（現在、学校法人北里研究所白金キャンパス：東京都港区白金 5-9-1）は昭和 55（1980）年、博物館明治村にて移築復原されてから今年で 30 年の節目を迎えます。そこで、本年は老朽化した当該建物の補修工事を実施すると共に、竣工を記念して「北里柴三郎記念展」を開催致します。
- 尚、今回の「補修工事」並びに「北里柴三郎記念展」は学校法人北里研究所の北里研究所創立 100 周年・北里大学創立 50 周年記念事業の一環であります。また、博物館明治村は本年、開村 45 周年を迎えております。

【開催趣旨】 大正4(1915)年、当時の近代的技法により建築された北里研究所本館において、自らの信念「実学の精神」を根幹として、北里柴三郎博士は更なる基礎研究と実践応用の融合を目指します。博士は明治・大正という時代の中で、伝染病の撲滅、医学研究・教育の充実、衛生行政の抜本的改善が必須であるとして全身全霊を捧げた医学者であります。

本記念展は、北里柴三郎博士が後世に託した思いを検証いたします。その明治時代を実体験出来る博物館明治村は社会教育の発展に寄与しており、一般県民を含め多くの観覧者が日本近代医学の黎明期に活躍した先人達の功績を知ることは有意義であると思われます。同時にこの記念展を通じて学校法人北里研究所の使命・理念を広範囲に知って頂ける好機であります。

【主催】 学校法人北里研究所  
【協力】 博物館明治村  
【後援】 愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、北里大学同窓会、  
北里大学P P A、北里柴三郎記念会

以上